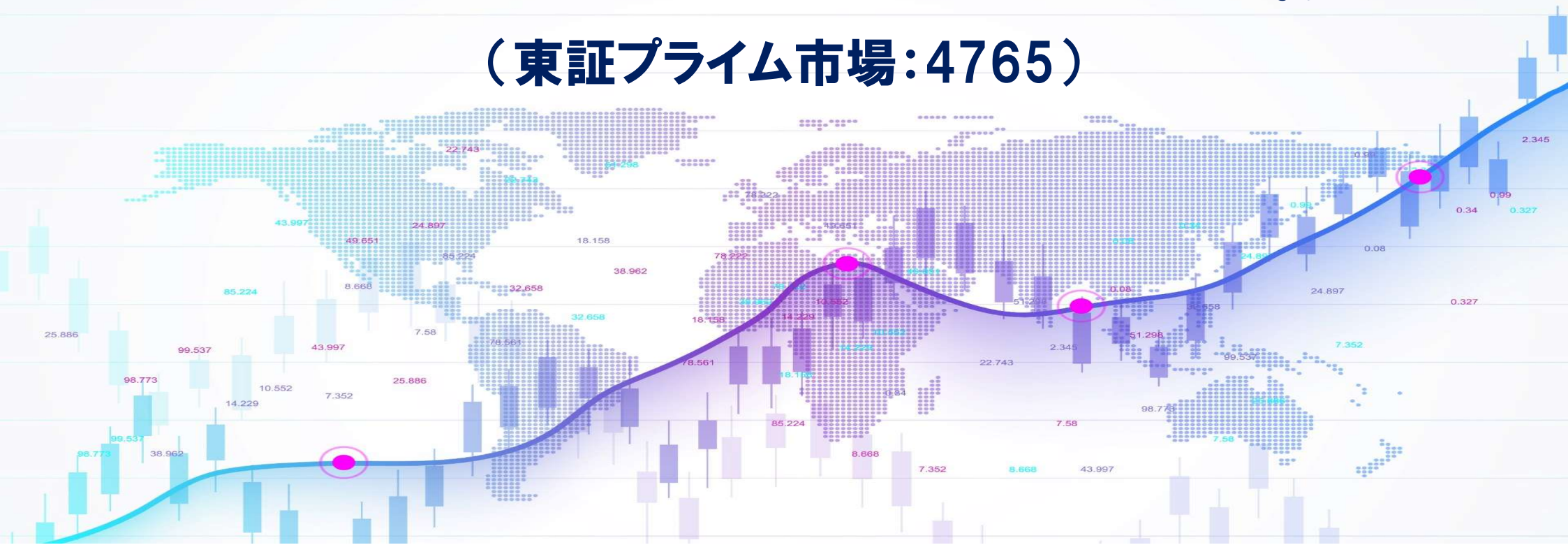


# 2025年3月期第2四半期決算説明会

## SBIグローバルアセットマネジメント株式会社

(東証プライム市場:4765)



2024年10月24日  
代表取締役社長 朝倉 智也

# 連結決算の数値

# 連結業績

- ・ 売上高と全ての利益項目において過去最高を更新
- ・ 経常利益と当期利益は15期連続の増益を達成

(単位:百万円)

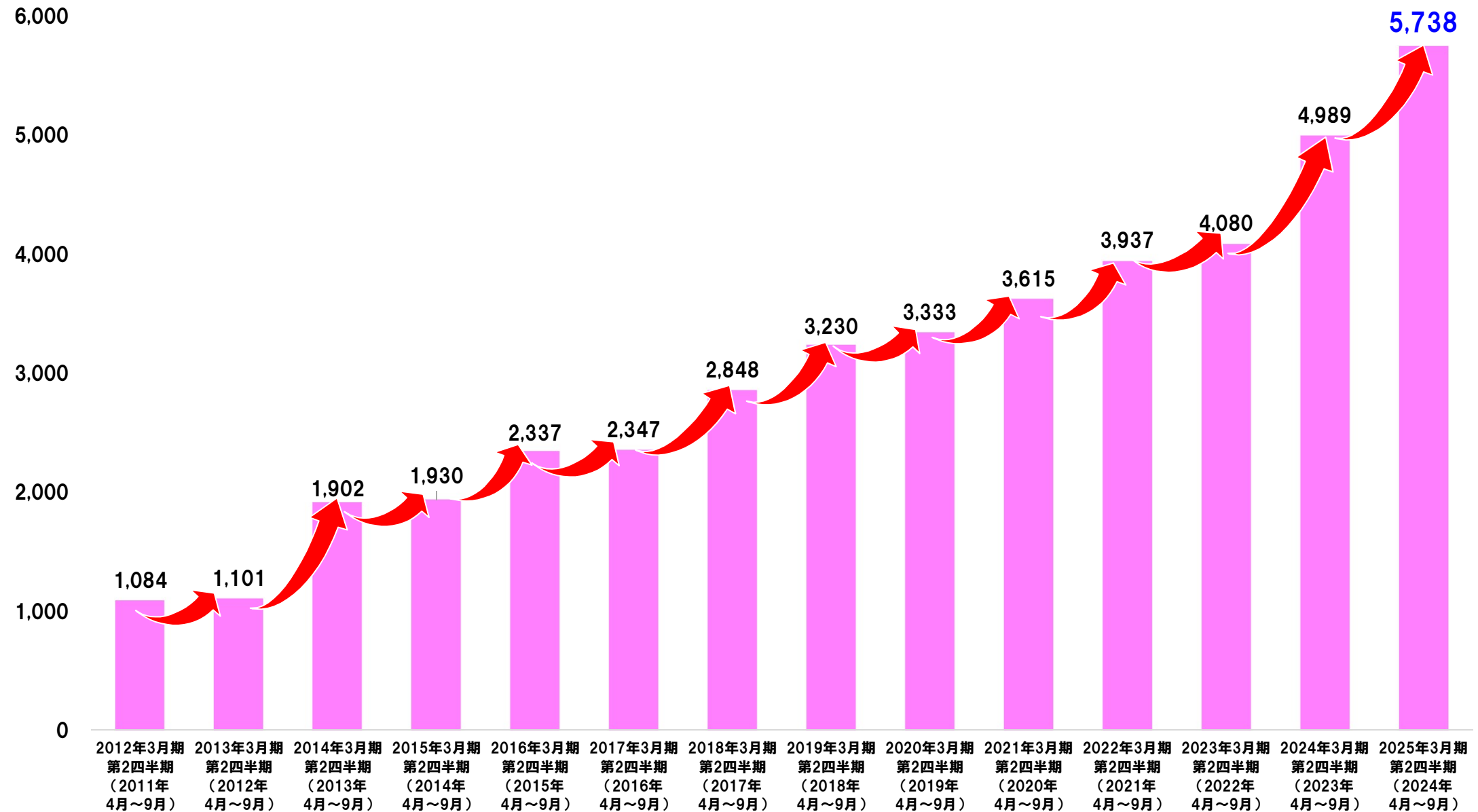
	2024年3月期 第2四半期 (2023年4月～9月)	2025年3月期 第2四半期 (2024年4月～9月)	増減率 (%)
売上高	4,989	過去最高 5,738	15.0
営業利益	1,127	過去最高 1,218	8.1
経常利益	1,363	過去最高 1,424	4.5
当期利益	858	過去最高 900	4.9

※ 当期利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益を意味する。

# 連結売上高の推移

13期連続の増収、8期連続の過去最高の売上高の更新

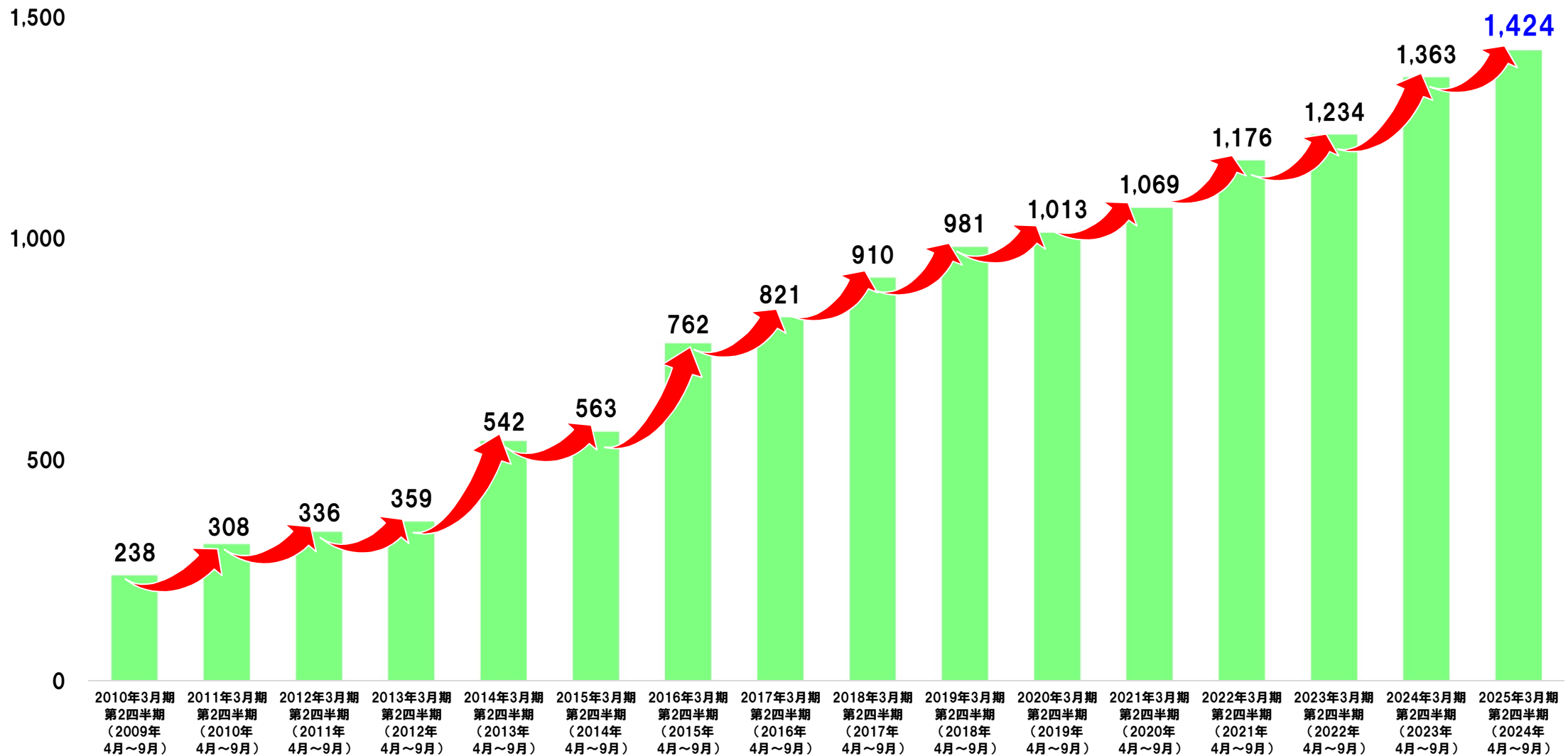
(単位:百万円)



# 連結経常利益の推移

15期連続の増益、13期連続の過去最高益を更新

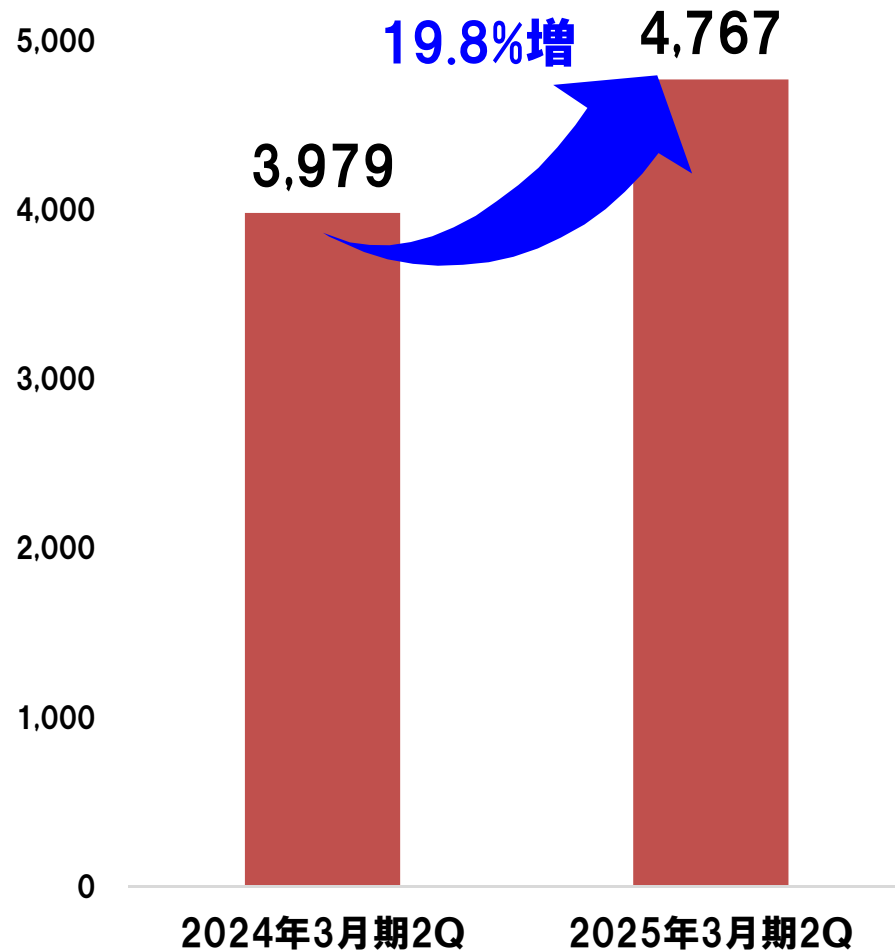
(単位:百万円)



# セグメント別の売上高

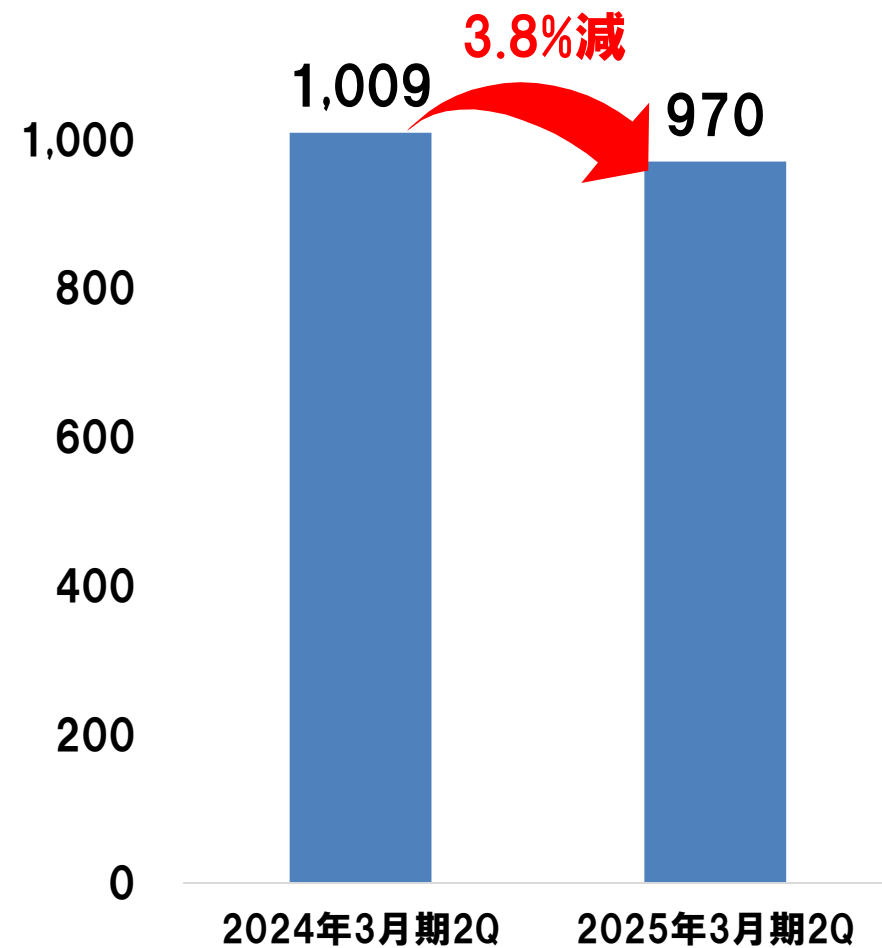
## <アセットマネジメント事業>

(単位:百万円)






## <フィナンシャル・サービス事業>

(単位:百万円)



# 主要なサービス別の売上高の増減

(単位:百万円)

事業/サービス		2024年3月期 第2四半期 (2023年4月～9月)	2025年3月期 第2四半期 (2024年4月～9月)	増減率 (%)
 アセットマネジメント事業	SBIアセットマネジメント	3,235	3,857	19.2
	 米国NY CARRET Asset Management	742	911	22.7
ファイナンシャル・ サービス事業 (ウェルスアドバイザー)	タブレット端末向けのデータ	329	332	0.9
	スマートフォン、PC向けのデータ	478	338	-29.3
	 メディア・ソリューション	194	295	52.1

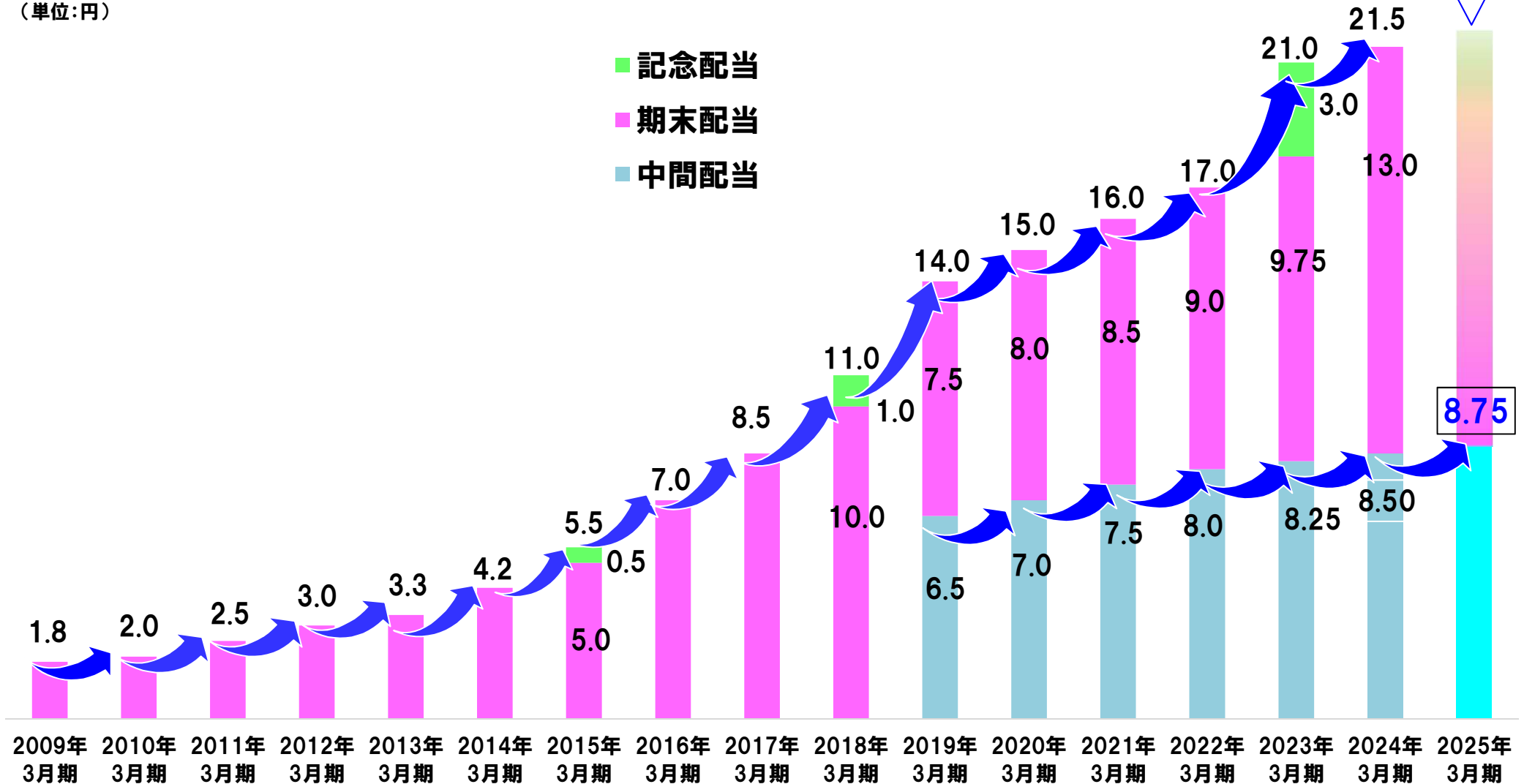
# 中間配当(8円75銭)は2019年3月期の開始以来6期連続の増配

通期の配当は15期連続の増配を継続中

2025年6月23日  
上場25周年

(単位:円)

- 記念配当
- 期末配当
- 中間配当



※ 2015年3月期の記念配当は上場15周年記念配当、2018年3月期の記念配当は設立20周年記念配当、2023年3月期の特別・記念配当はブランド売却益の特別利益&設立25周年記念配当



# 当社は上場企業の中でも高い株主資本配当率

株主資本配当率(DOE)=年間配当総額÷株主資本

□ TOPIX 19位  
(全体は2,127社)

□ JPX日経中小型株指数 5位  
(全体は200社)

□ 日経連続増配株指数 1位  
(全体は70社)

	コード	銘柄名	東証業種名	DOE(%)
1	3092	ZOZO	小売業	36.7
2	3202	ダイトウボウ	繊維製品	23.2
3	2148	アイティメディア	サービス業	22.7
4	9744	メイテックグループHD	サービス業	18.4
5	2371	カカクコム	サービス業	18.0
6	9434	ソフトバンク	情報・通信業	17.3
7	2127	日本M&AセンターHD	サービス業	17.0
8	7187	ジェイリース	その他金融業	15.4
9	7088	フォーラム エンジニアリング	サービス業	15.2
10	9769	学究社	サービス業	14.7
11	8697	日本取引所グループ	その他金融業	14.5
12	2146	UTグループ	サービス業	14.1
13	6539	MS-Japan	サービス業	13.9
14	3925	ダブルスタンダード	情報・通信業	13.6
15	8628	松井証券	証券・商品先物 取引業	13.6
16	6544	ジャパンエレベーター サービスHD	サービス業	13.4
17	2222	寿スピリッツ	食料品	12.4
18	8035	東京エレクトロン	電気機器	12.3
19	4765	SBIGAM	サービス業	12.1
20	4503	アステラス製薬	医薬品	11.8

	コード	銘柄名	東証業種名	DOE(%)
1	2148	アイティメディア	サービス業	22.7
2	7187	ジェイリース	その他金融業	15.4
3	2146	UTグループ	サービス業	14.1
4	3925	ダブルスタンダード	情報・通信業	13.6
5	4765	SBIGAM	サービス業	12.1
6	4318	クイック	サービス業	11.8
7	1514	住石HD	鉱業	11.7
8	8919	カチタス	不動産業	10.4
9	2317	システナ	情報・通信業	10.2
10	6070	キャリアリンク	サービス業	10.0

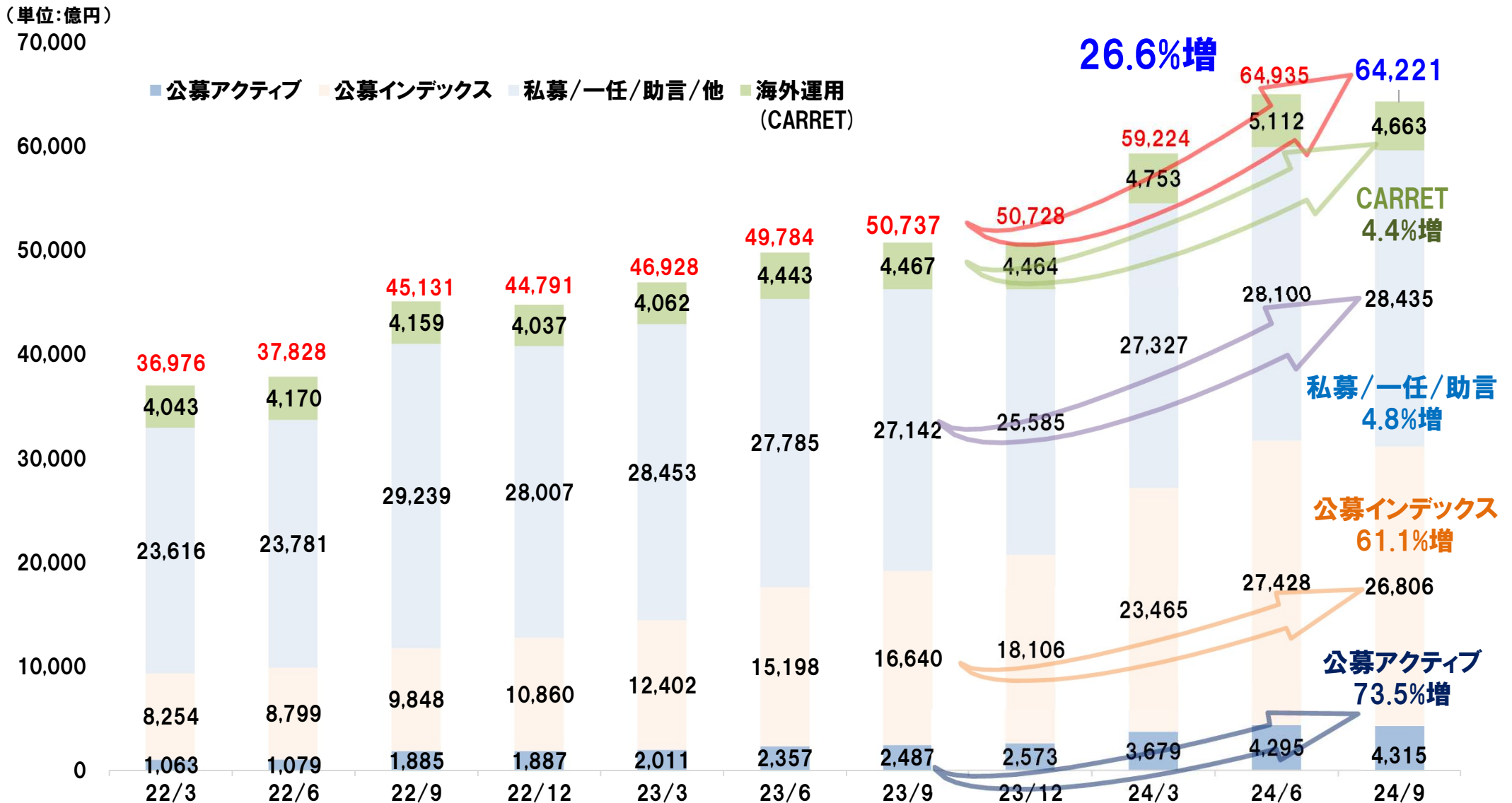
	コード	銘柄名	東証業種名	DOE(%)
1	4765	SBIGAM	サービス業	12.1
2	4732	ユー・エス・エス	サービス業	9.0
3	3844	コムチュア	情報・通信業	8.7
4	8771	イー・ギャランティ	その他金融業	7.5
5	7476	アズワン	卸売業	6.8
6	3837	アドソル日進	情報・通信業	6.0
7	9433	KDDI	情報・通信業	5.7
8	9436	沖縄セルラー電話	情報・通信業	5.6
9	9989	サンドラッグ	小売業	5.2
10	8015	豊田通商	卸売業	5.1

※ 24年10月15日時点  
 ※ 24年3月期決算企業対象、赤字・無配除く  
 ※ 株主資本は期末の連結株主資本

# アセットマネジメント事業

# 当社グループの運用残高の推移

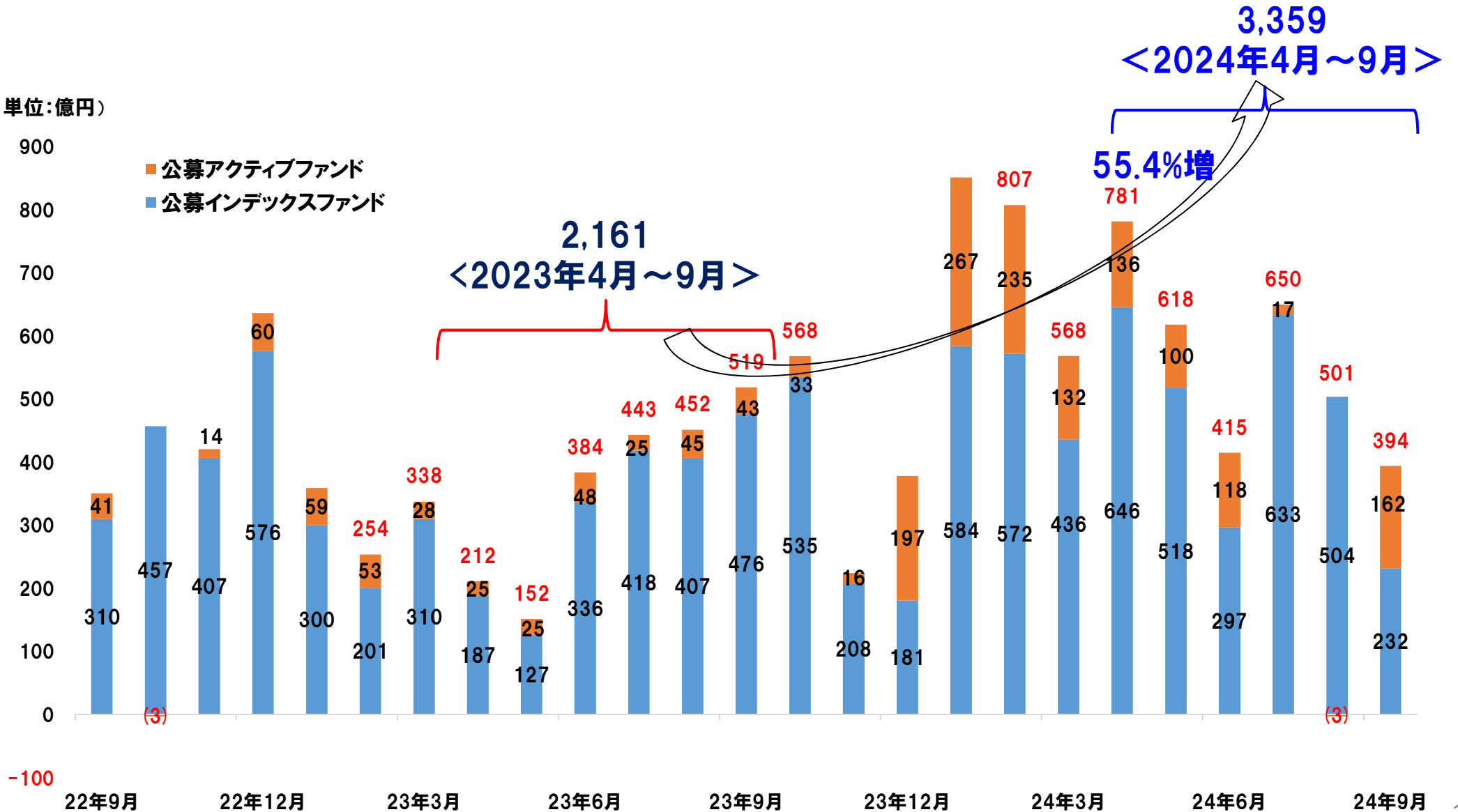
## 運用残高は前年同期末比26.6%増、6.4兆円超に拡大



# SBIアセットマネジメントの公募株式投信の純資金流入額

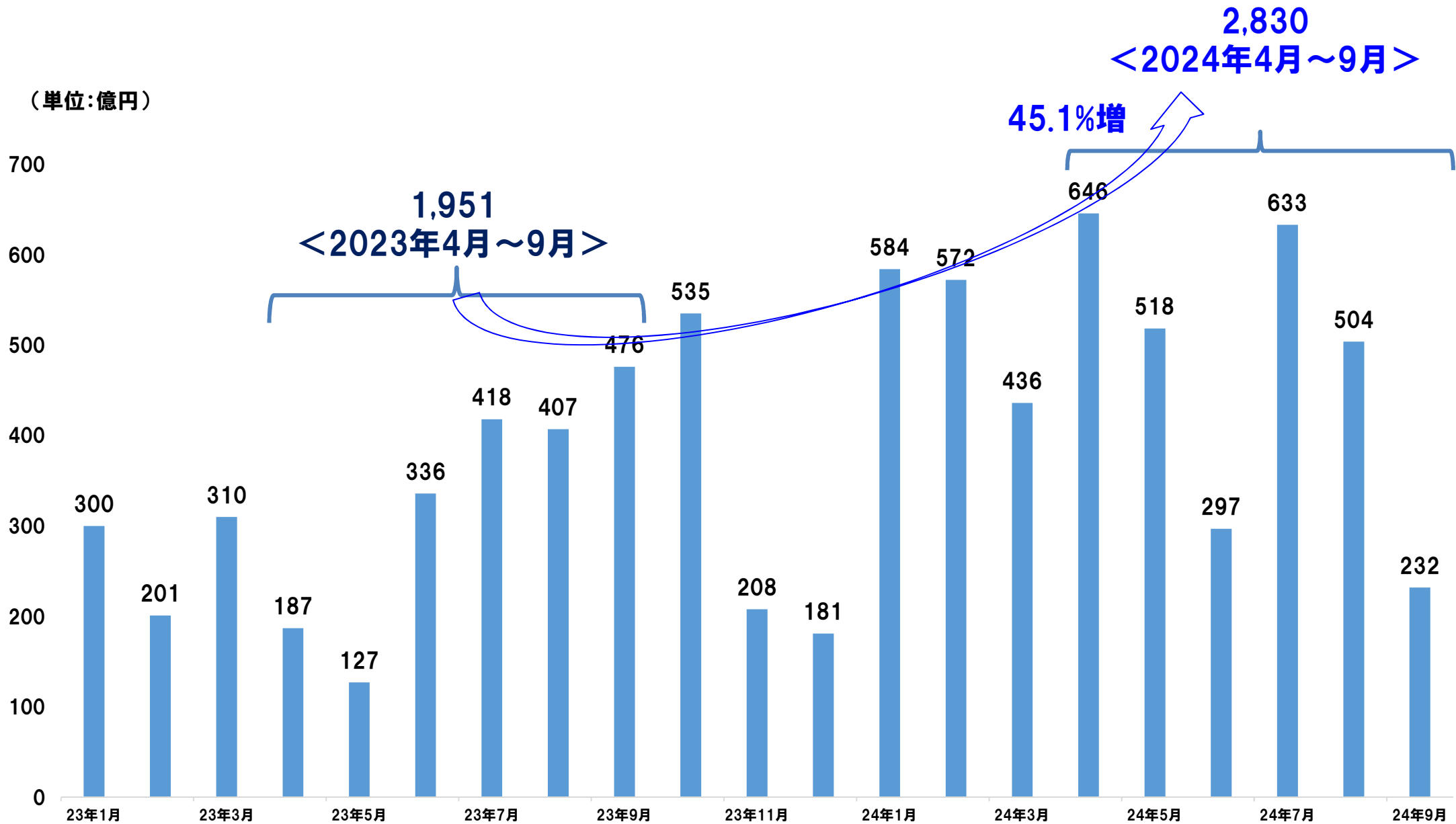
(単位:億円)

■ 公募アクティブファンド  
■ 公募インデックスファンド

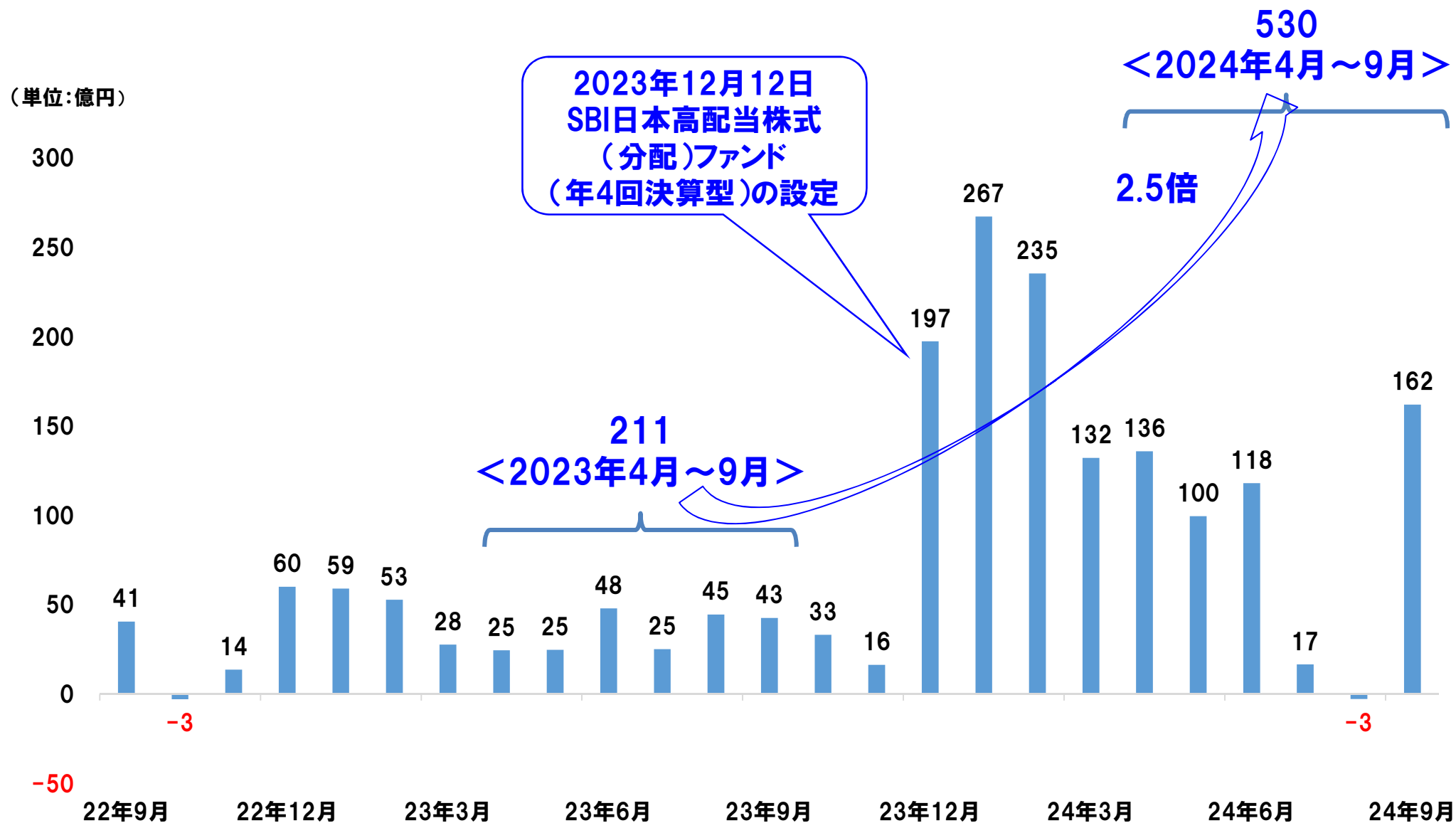


# インデックスファンドの月次純資金流入額

(単位:億円)



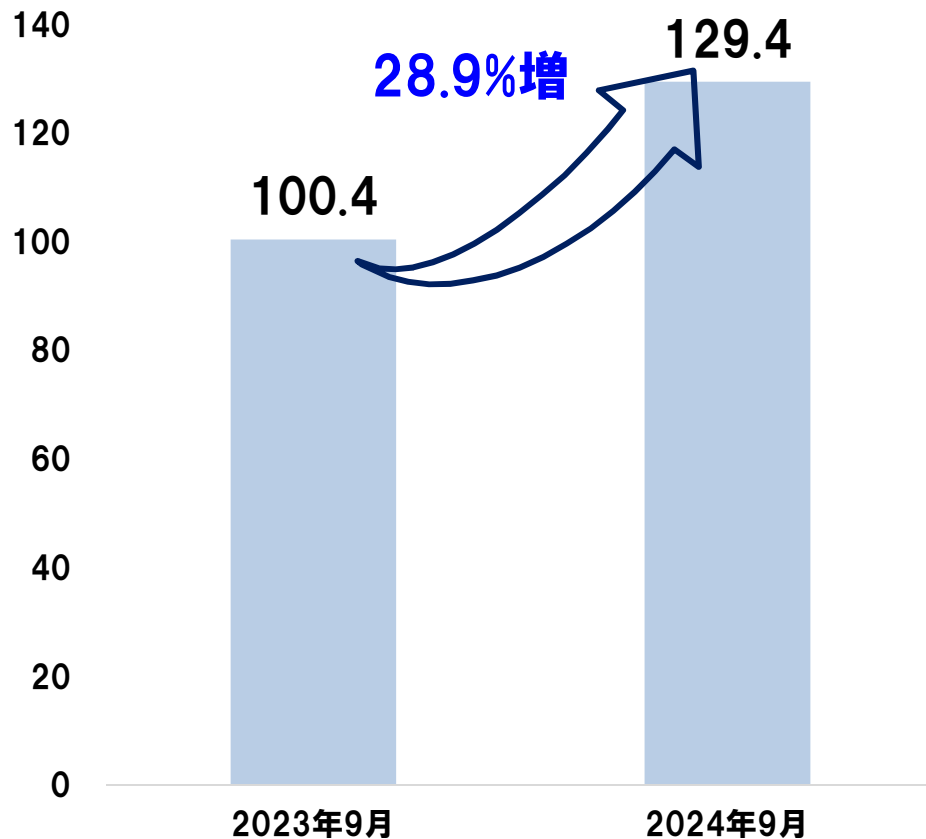
# アクティブファンドの月次純資金流入額



# 投信業界全体とSBIアセットマネジメントの 公募投信の運用残高の伸び

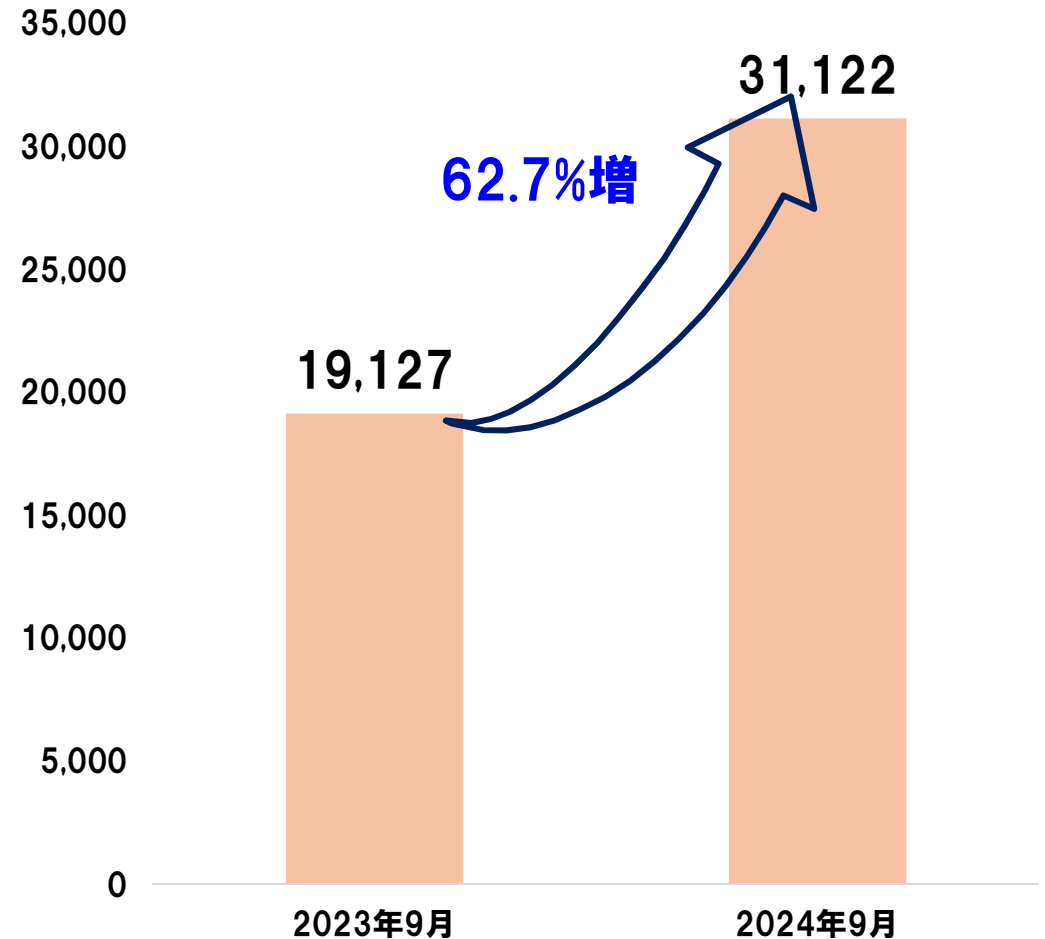
＜投資信託合計＞  
公募追加型株式投信（除くETF）

（単位：兆円）



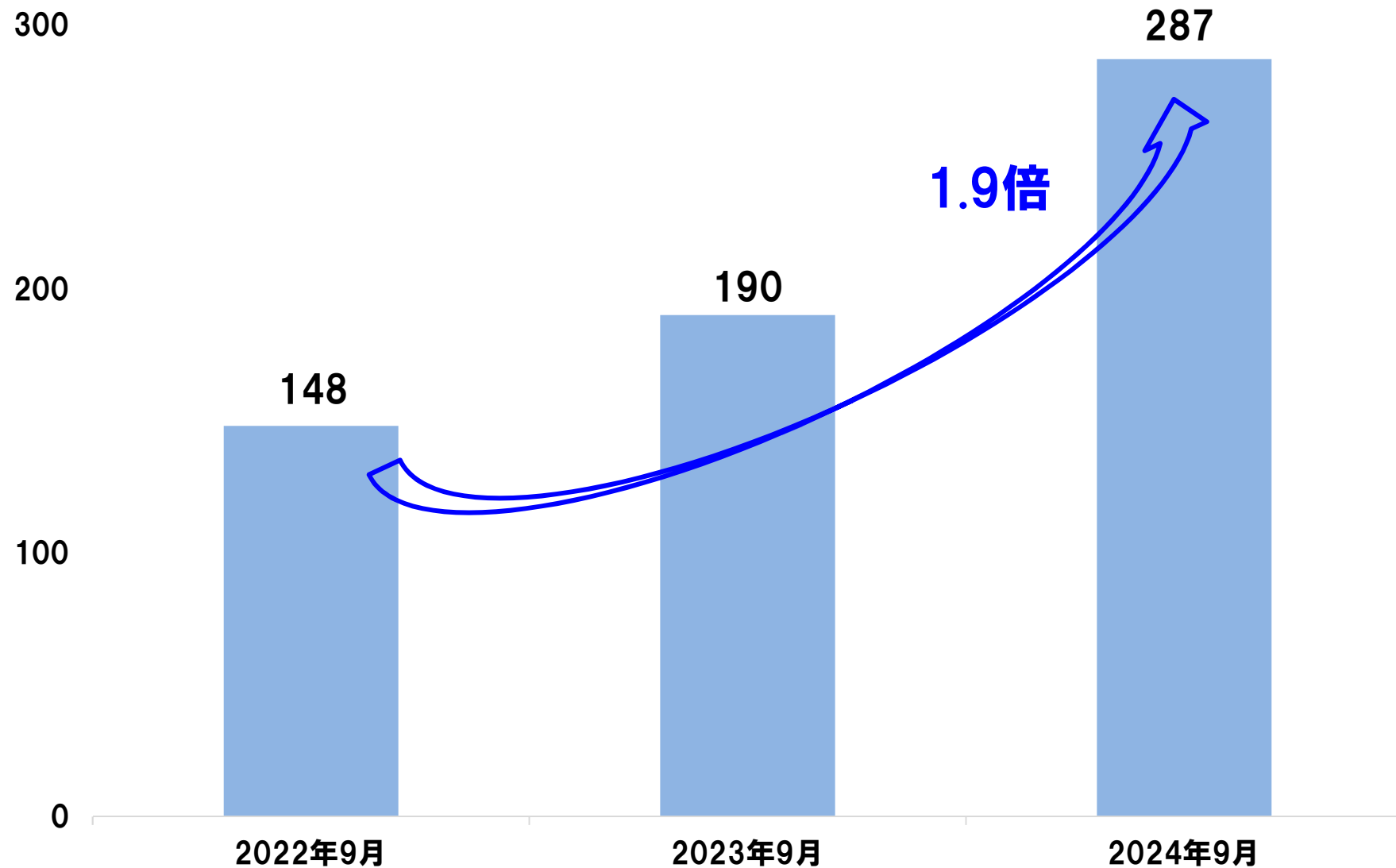
＜SBIアセットマネジメントの  
公募株式投信の運用残高＞

（単位：億円）



# SBIアセットマネジメントの公募投信の受益者数は 2年で倍増し、287万人

(単位:万人)



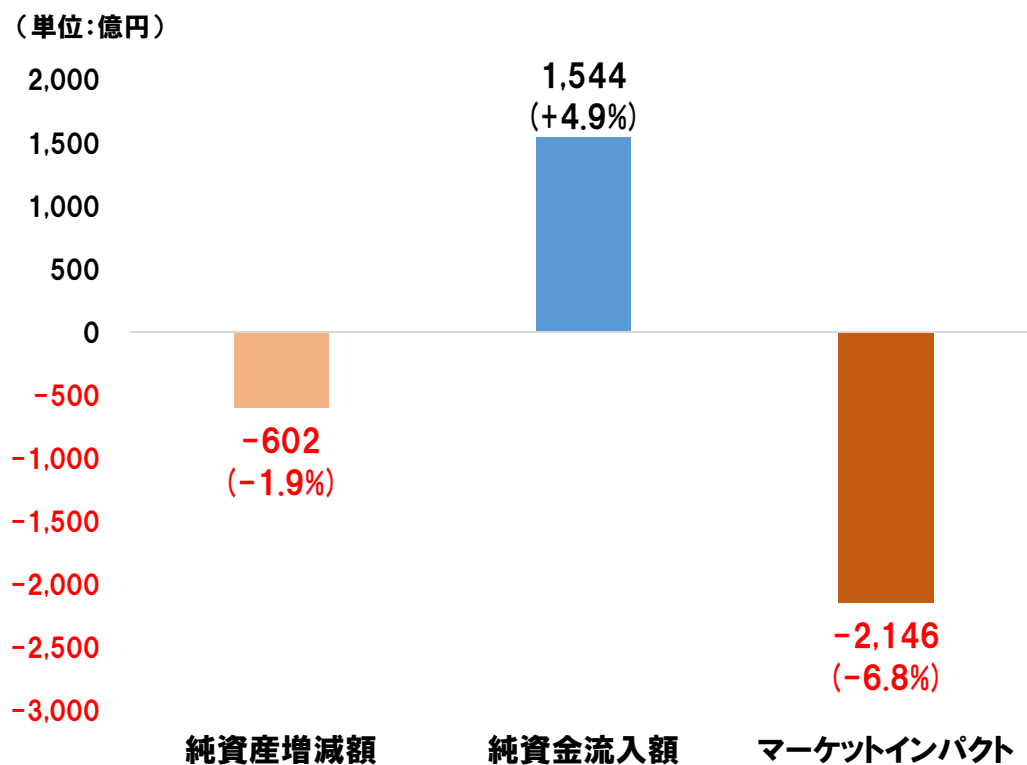


# SBIアセットマネジメントの公募投信の 2024年6月末に対する9月末の純資産残高の増減

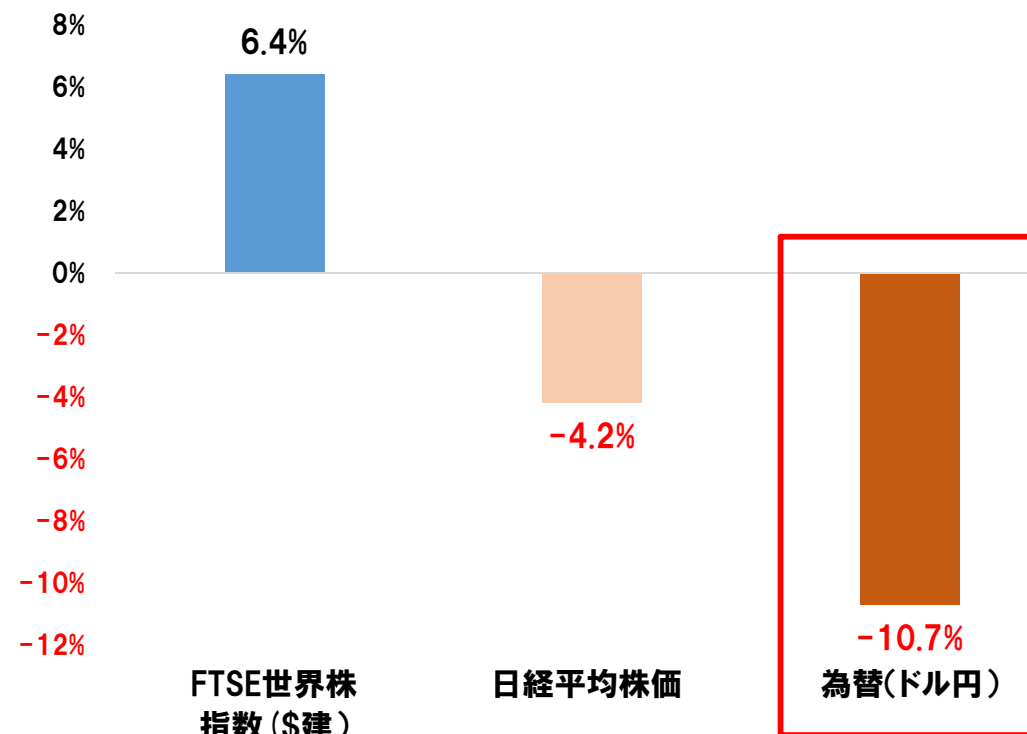
602億円の純資産残高の減少は円高の影響が大きい

## 純資産残高減少の要因分析 (2024年6月末と9月末)

### <SBIアセットマネジメント 公募投信>



### <同期間の指数騰落率>



# SBIアセットマネジメントの「年4回決算型ファンド」のラインナップ

資産クラス	投資対象資産	ファンド名	信託報酬等 税込み(%)	決算月	つみたて 投資枠	成長 投資枠
株式	日本株	SBI 日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	1月、4月、7月、10月	×	○
	米国株	SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1238	2月、5月、8月、11月	×	○
	米国株	SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1238	2月、5月、8月、11月	×	○
	米国株	SBI・SPDR・S&P500高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1338	2月、5月、8月、11月	×	○
	欧州株	SBI 欧州高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	3月、6月、9月、12月	×	○
	全世界株	SBI 全世界高配当株式ファンド(年4回決算型)」	0.055	2月、5月、8月、11月	×	○
債券	日本債	SBI日本国債(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	1月、4月、7月、10月	×	○
	米国債券	SBI・iシェアーズ・米国総合債券インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.0938	3月、6月、9月、12月	×	○
	米国社債	SBI・iシェアーズ・米国投資適格社債(1-5年)インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1038	3月、6月、9月、12月	×	○
	米国ハイイールド債	SBI・iシェアーズ・米国ハイイールド債券インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1438	3月、6月、9月、12月	×	○
	全世界債	SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1098	3月、6月、9月、12月	×	○
リート	日本REIT	SBI・J-REIT(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	2月、5月、8月、11月	×	○

# 高配当株式ファンド(年4回決算型)の純資産残高の推移



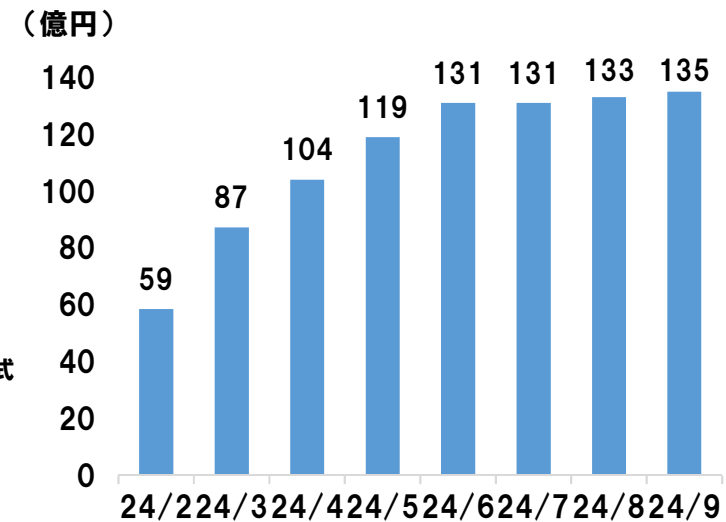
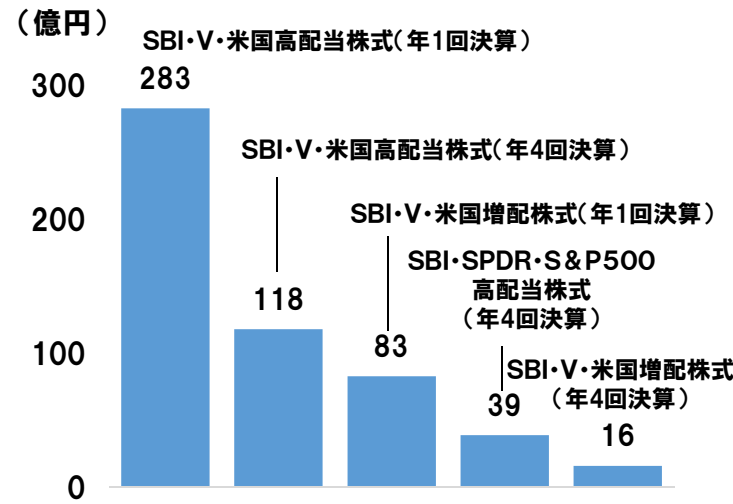
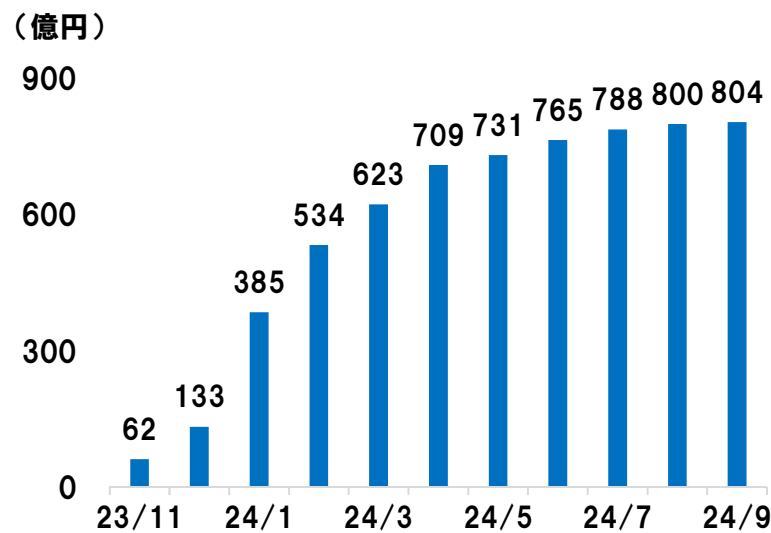
日本高配当株式  
804億円



米国高配当・増配株式  
540億円



欧州高配当株式  
135億円



## <主要競合ファンドとの純資産残高の増加率比較>

ファンド名	運用会社	純資産残高増加率	ファンド名	運用会社	純資産残高増加率	ファンド名	運用会社	純資産残高増加率
SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	SBIアセット	13.1倍	SBI・V・米国高配当株式ファンド(年1回決算)	SBIアセット	20.2%	SBI欧州高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	SBIアセット	2.3倍
日本高配当株式投信	野村アセット	2.4倍	三菱UFJ米国配当成長株ファンド(為替ヘッジなし)	三菱UFJ	7.9%	フィデリティ・欧州株・ファンド	フィデリティ	18.2%

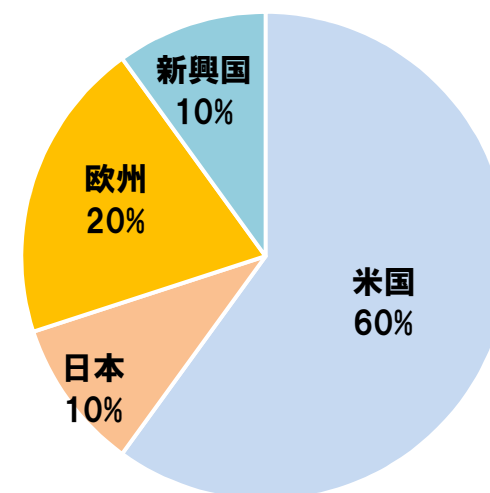
※ SBIアセットの各ファンドの設定日の残高と2024年9月30日の残高の増加率(設定日が2023年9月末以前のもは2023年9月末からの1年間の増加率)

※ 主要競合ファンドは各カテゴリーで残高の大きい上位ファンド

# 「SBI全世界高配当株式ファンド(年4回決算型)」の設定

設定・運用開始:2024年10月1日

- 全世界株式ファンドとして業界最安コストを実現
- ポートフォリオの予想配当利回り年率 4.0%



名称	SBI全世界高配当株式ファンド(年4回決算型)	eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)	楽天・オールカントリー株式インデックス・ファンド	(アムンディ・インデックスシリーズ)オールカントリー・高配当株
信託報酬等(税込)	0.0550%	0.05775%	0.0561%	0.165%
組入銘柄の配当率	4.0%	1.89%	1.89%	3.74%

# 資産分散を図りながら分配金受取の分散も可能

<3月・6月・9月・12月>

SBI・iシェアーズ・全世界債券  
インデックス・ファンド  
(年4回決算型)

SBI・iシェアーズ・米国総合債券  
インデックス・ファンド  
(年4回決算型)

SBI・iシェアーズ・米国  
投資適格社債(1-5年)  
インデックス・ファンド  
(年4回決算型)

SBI・iシェアーズ・  
米国ハイイールド債券  
インデックス・ファンド  
(年4回決算型)

<1月・4月・7月・10月>

SBI 日本高配当株式(分配)ファンド  
(年4回決算型)

SBI 日本国債(分配)ファンド  
(年4回決算型)

(3月・6月・9月・12月)

SBI 欧州高配当株式(分配)ファンド  
(年4回決算型)

<2月・5月・8月・11月>

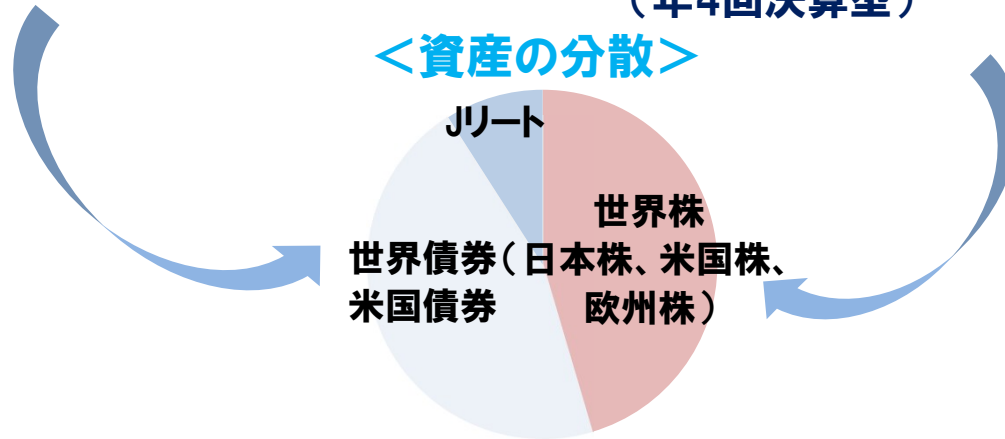
SBI 全世界高配当  
株式ファンド  
(年4回決算型)

SBI・V・米国高配当株式  
インデックス・ファンド  
(年4回決算型)

SBI・V・米国増配株式  
インデックス・ファンド  
(年4回決算型)

SBI・SPDR・S&P500  
高配当株式  
インデックス・ファンド  
(年4回決算型)

SBI・J-REIT(分配)ファンド  
(年4回決算型)



<分配金受取の分散>

	J-REIT	世界債券		J-REIT	世界債券		J-REIT	世界債券		J-REIT	世界債券
日本国債	米国株	米国債券	日本国債	米国株	米国債券	日本国債	米国株	米国債券	日本国債	米国株	米国債券
日本株	世界株	欧州株	日本株	世界株	欧州株	日本株	世界株	欧州株	日本株	世界株	欧州株
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

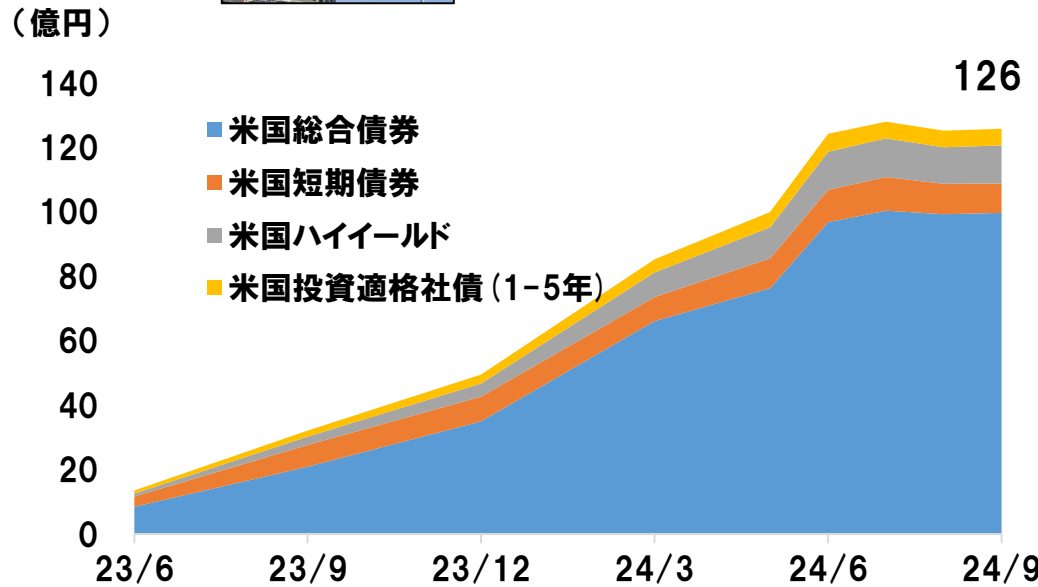
# 安定運用、景気後退に備えた SBIアセットマネジメントの低コストファンド

投資対象 資産	ファンド名	特色 (対象インデックス等)	信託報酬等 税込み(%)	つみたて 投資枠	成長 投資枠
米国債券	SBI・iシェアーズ・米国総合債券 インデックス・ファンド	ブルームバーグ米国総合債券 インデックス(円換算ベース) 組入れETF (AGG)	0.0938	×	○
全世界債券	SBI・iシェアーズ・ 全世界債券インデックス・ファンド	ブルームバーグ・グローバル総合 インデックス(米ドルヘッジ)(円換算ベース) 組入れETF (AGG、IAGG)	0.1098	×	○
金	SBI・iシェアーズ・ゴールドファンド (為替ヘッジあり/なし)	iシェアーズ・フィジカル・ゴールドETCに投資	0.1838	×	○
オルタナティブ	SBI-Man リキッド・トレンド・ファンド	トレンド・フォロー戦略	0.9980	×	×

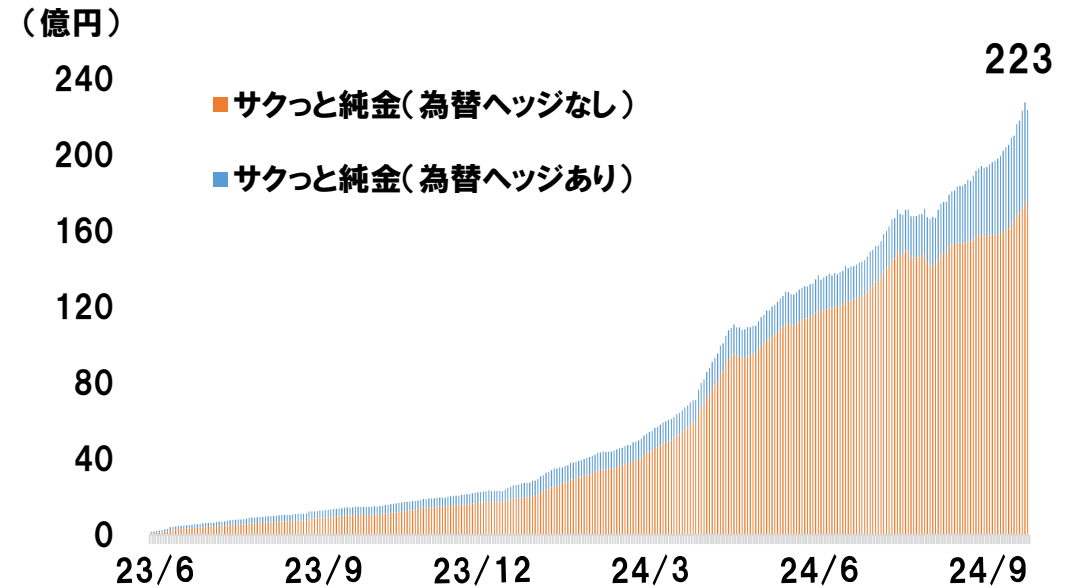
# 債券、金(ゴールド)のファンドの純資産残高も堅調に拡大



米国債券  
126億円



金(ゴールド)  
223億円



## <主要競合ファンドとの純資産残高の増加率比較>

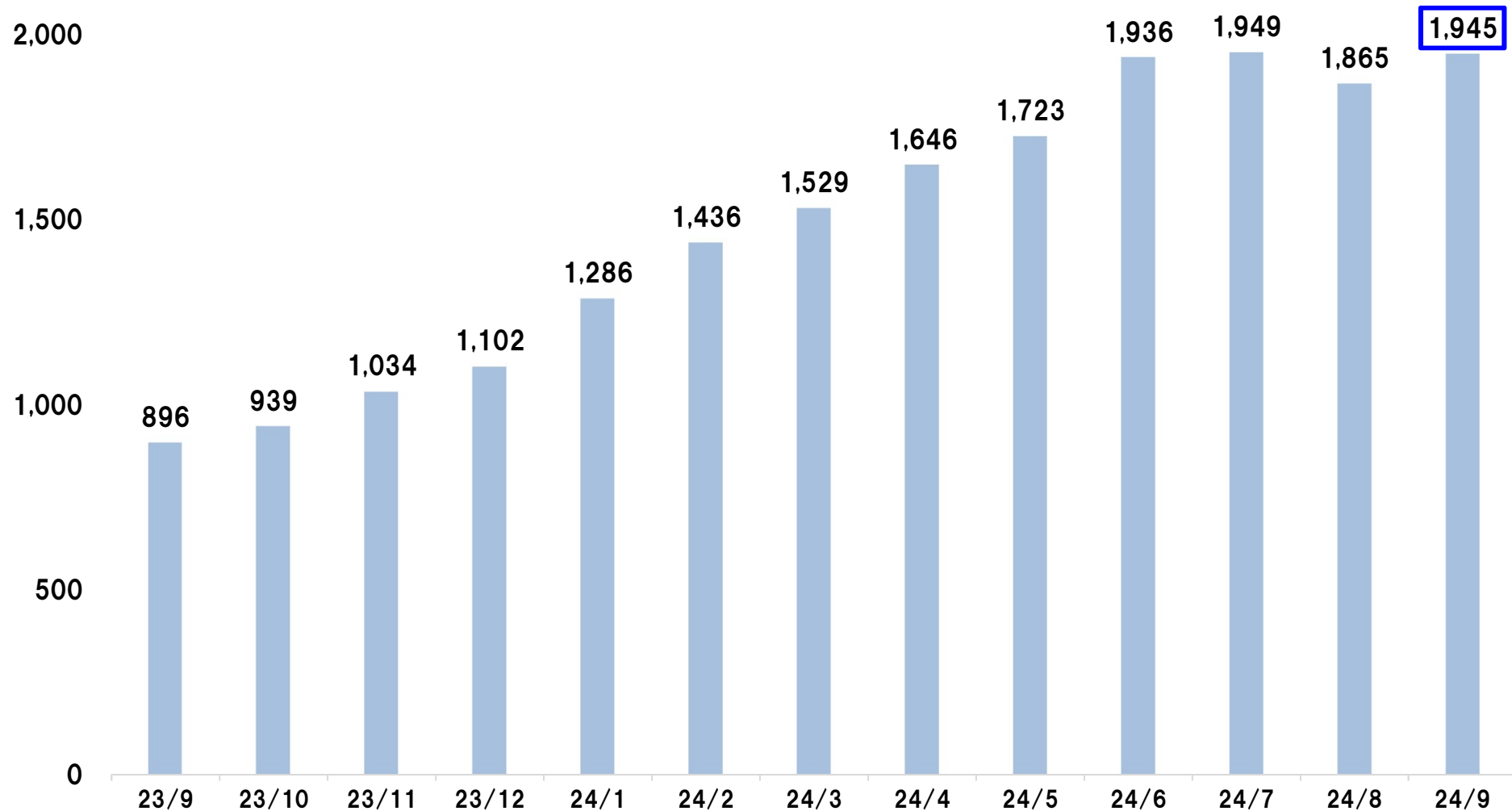
ファンド名	運用会社	純資産残高増加率	ファンド名	運用会社	純資産残高増加率
SBI・iシェアーズ米国総合債券 インデックス・ファンド	SBIアセット	4.8倍	SBI・iシェアーズ・ゴールドファンド (為替ヘッジなし)	SBIアセット	16.3倍
三菱UFJ米国債券オープン (毎月決算型)	三菱UFJ	-1.8%	三菱UFJ純金ファンド	三菱UFJ	84%

※ SBIアセットの各ファンドの設定日の残高と2024年9月30日の残高の増加率(設定日が2023年9月末以前の場合は2023年9月末からの1年間の増加率)

※ 主要競合ファンドは各カテゴリーで残高の大きい上位ファンド

# SBIアセット運用のインド株ファンドの 純資産残高も堅調に推移

(単位:億円)



※ インド株関連ファンドは次の5本:SBI・iシェアーズ・インド株式インデックス・ファンド、  
SBI・UTIインドファンド、 SBI・UTIインドインフラ関連株式ファンド、  
SBIインド&ベトナム株ファンド、 EXE-i グローバルサウス株式ファンド



# 世界最大級の運用会社のフランクリン・テンプルトンとの 提携第一弾は国内最安コストの新たなインド株式インデックスファンド

## 「SBI-フランクリン・テンプルトン・インド株式インデックス・ファンド」 設定日：2024年10月22日

### <信託報酬>

	信託報酬率(税込)
(投資対象ETF)	0.19%
合計	0.2538%

### <他のファンド>

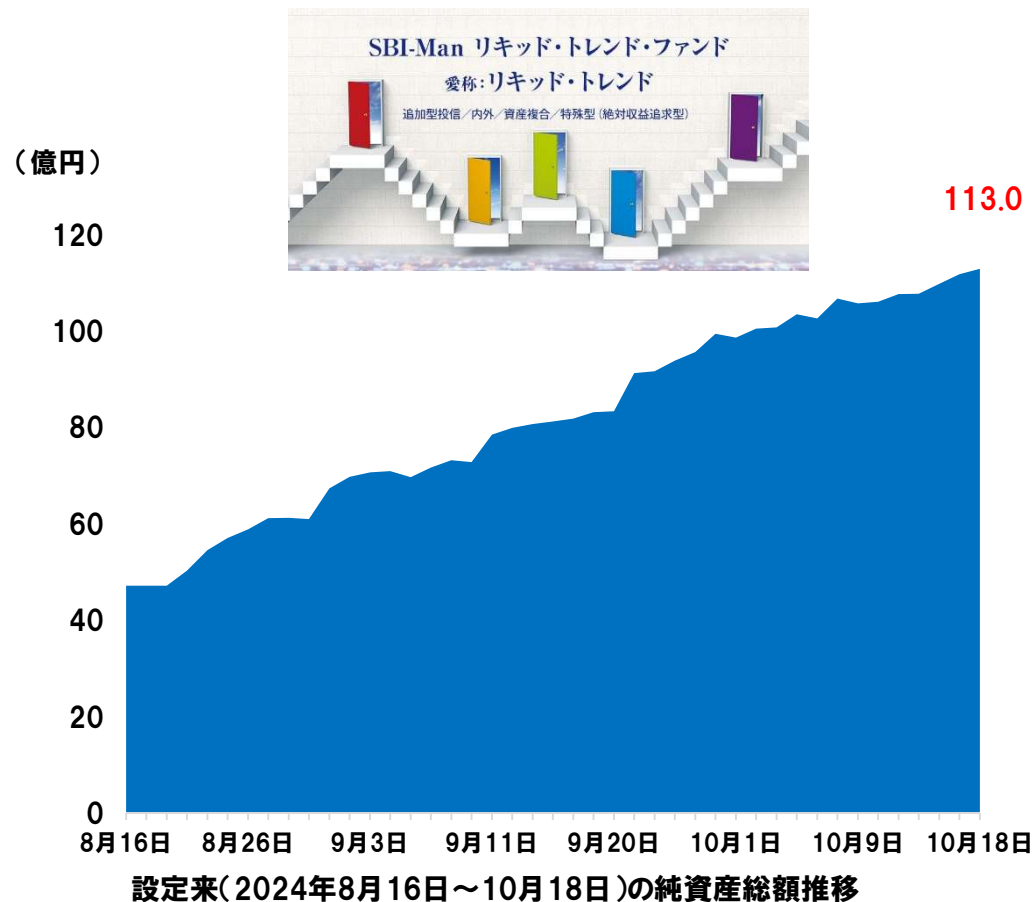
ファンド名	アムンディ・ インデックス シリーズ インド株	auAM Nifty50 インド株ファンド	SBI・ iシェアーズ・ インド株式 インデックス・F	SMTAM インド株式 インデックス・ オープン	楽天・ インド株 Nifty50 インデックス・ ファンド
運用会社名	アムンディ	au	SBIアセット	三井住友 TAM	楽天
信託報酬等 (税込)	0.2805%	0.297%	0.3138%	0.308%	0.308%

# 英国マン・グループとの提携第一弾の 「SBI-Man リキッド・トレンド・ファンド」の運用残高は わずか32営業日で100億円を突破

- 世界最大級のオルタナティブの運用会社の英国マン・グループが実質的に運用
- マルチストラテジー型オルタナティブ戦略ファンドとして最安コスト

<信託報酬は0.998%(税込み)、成功報酬なし>

- 当初設定金額47.2億円は、同種分類ファンドにおいて過去10年間で最大



# 日本初のサウジアラビア株式上場投信(ETF)を東証に上場



## 「SBI サウジアラビア株式上場投信」 (東証取引コード:273A)

<MSCI サウジアラビア・インデックス(円換算ベース)>

上場予定日:2024年10月31日

信託報酬:年0.1925%(税込み)

サウジアラビアは経済改革プログラム「ビジョン2030」により、  
多様化と民間セクターの成長を推進

### 3つの課題解決

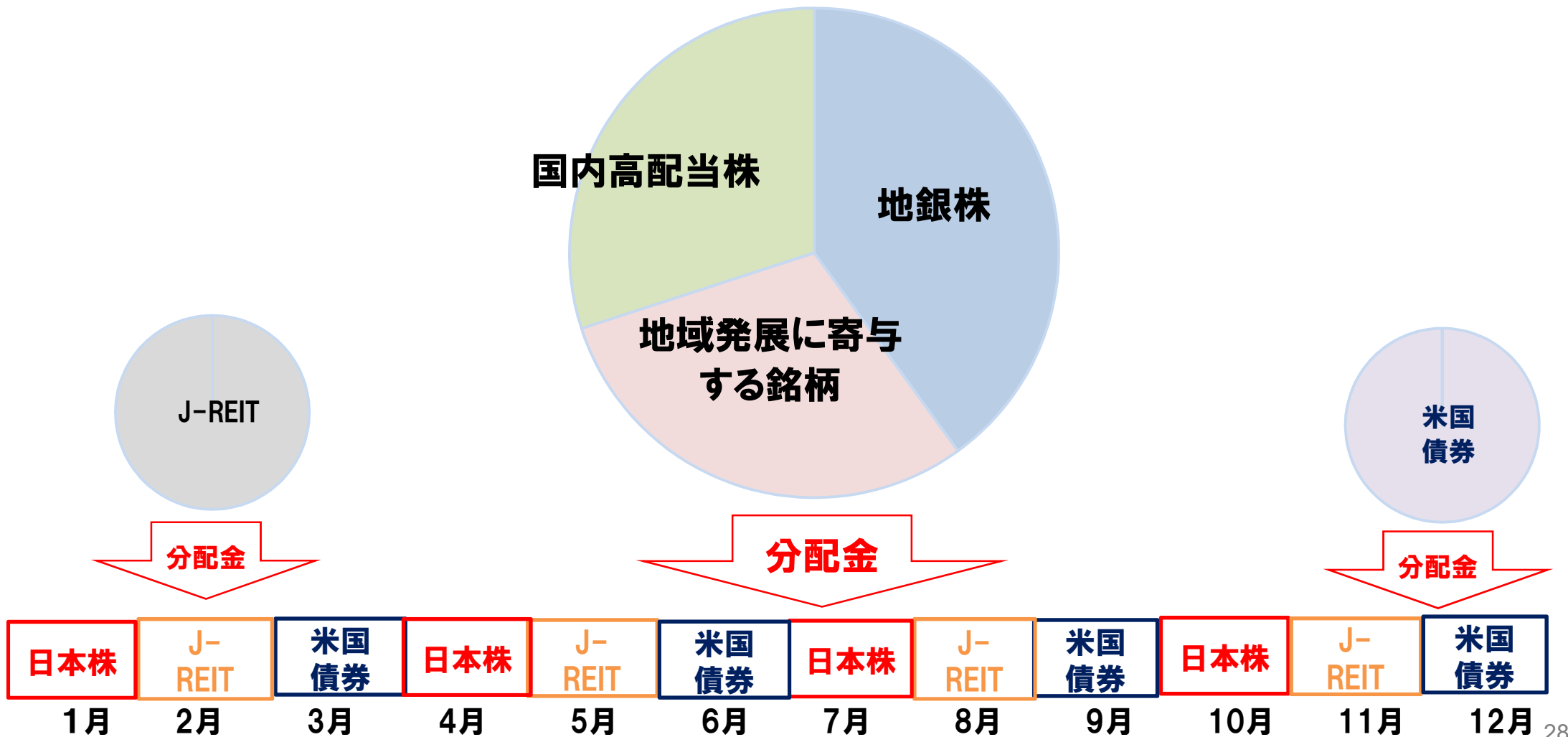
- ①脱石油依存経済
- ②雇用の創出
- ③効率的な行政

持続可能な経済成長を目指すという画期的かつ具体的な国の政策に注目

# 地域金融機関のお客様向けに最適な商品を提供

## 「地方創生」日本株ファンド(年4回決算型)

日本株に加えて、他の2資産(年4回決算型)を別の決算月で加えることで、毎月分配金を受け取る「分配パッケージ」が出来る



# ファイナンシャル・サービス事業

# 地域金融機関のお客様向け投信販売を支援し、「地方創生」に貢献

## 「対面販売支援」

Wealth Advisor

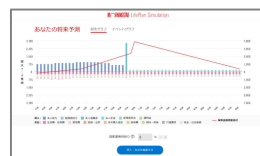


(対面)ライフプランシミュレーション



## 「オンライン販売支援」

ライフプランシミュレーション



ロボアドバイザー



相続シミュレーション



その他多数のコンテンツ

## 「資産運用イベント」

セミナー



ブース



対面orオンライン

## 地域金融機関における導入状況

- ・地方銀行 73行
- ・地銀系列/地場証券 13社
- ・信用金庫 54社
- ・労働金庫 14社
- ・信組/労組 2組合

**合計:156社**  
(全526社に提供)

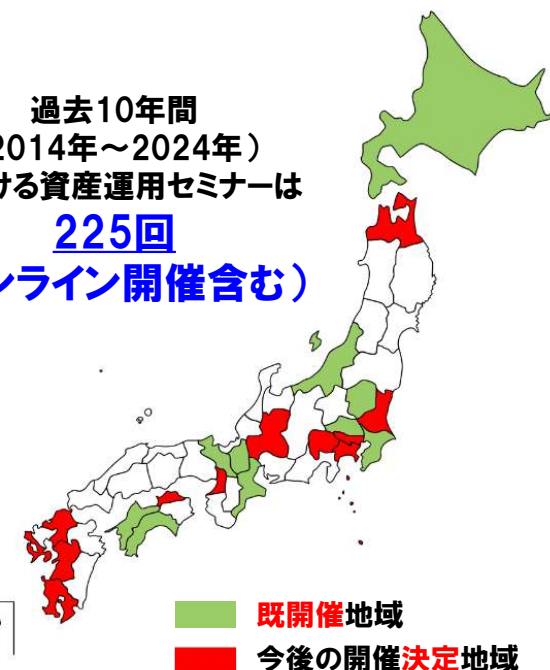
## 地域金融機関における導入状況

- ・地方銀行 44行
- ・地銀系列/地場証券 6社
- ・信用金庫 24社
- ・労働金庫 1社

**合計:75社**  
(全128社に提供)

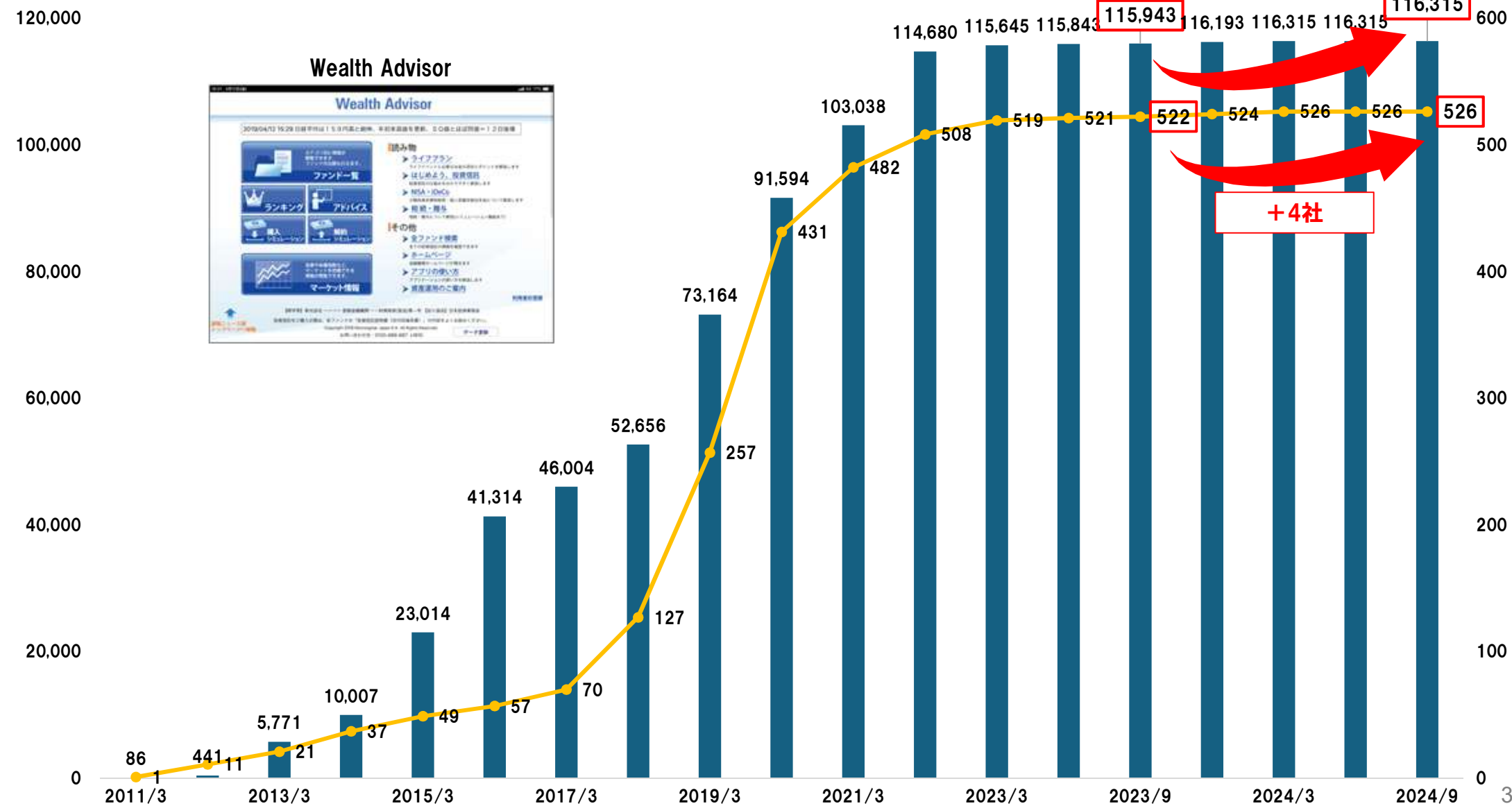
## 地域における実施状況

過去10年間  
(2014年~2024年)  
における資産運用セミナーは  
**225回**  
(オンライン開催含む)



# 「Wealth Advisor」は圧倒的なマーケットシェア

(単位:ID数)

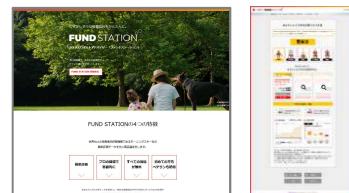
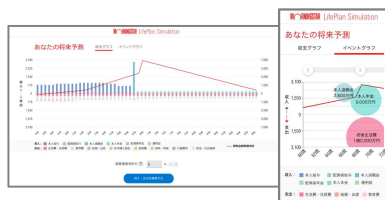


# 資産運用関連ツールの提供により、 販売金融機関のオンラインチャネルを支援

ライフプランシミュレーション

ロボ・アドバイザー

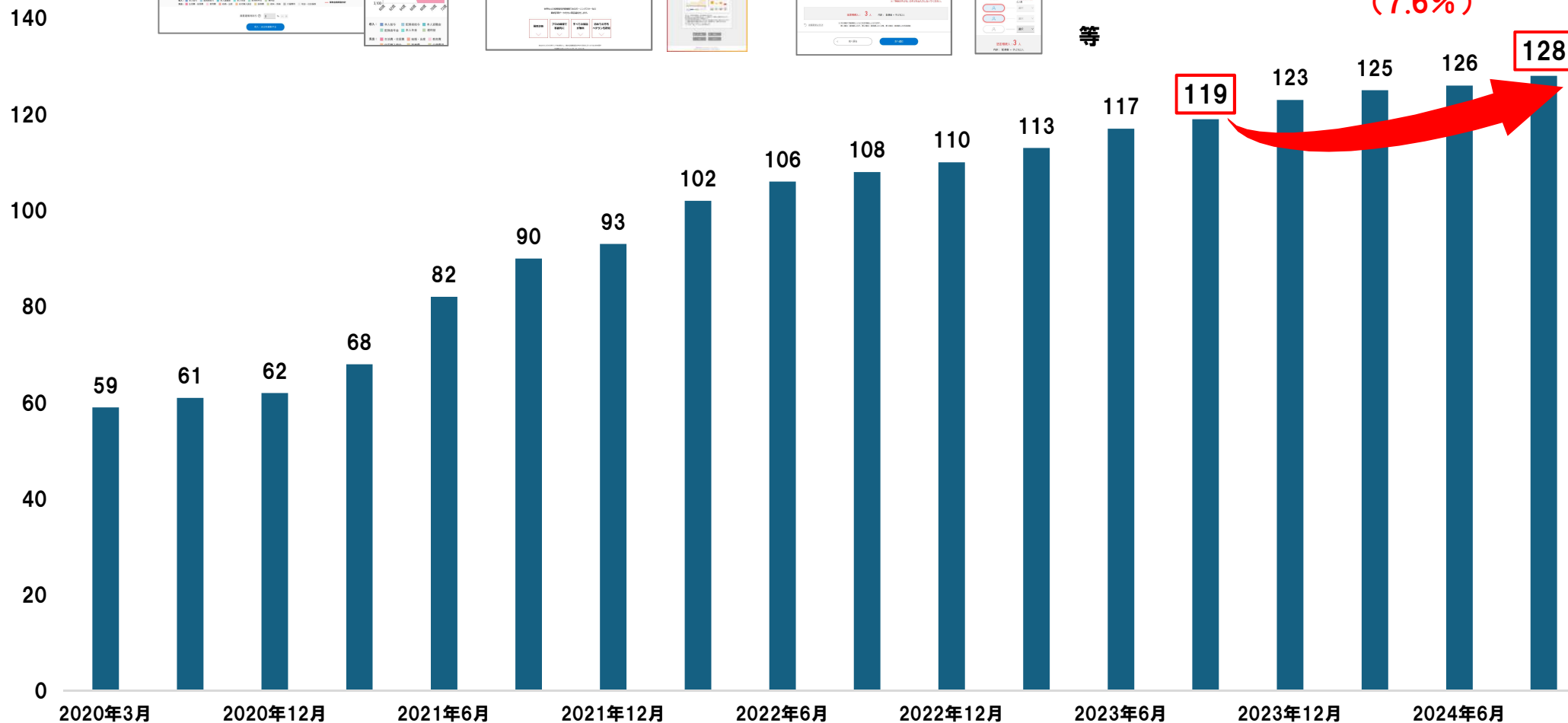
相続シミュレーション



等

+9社  
(7.6%)

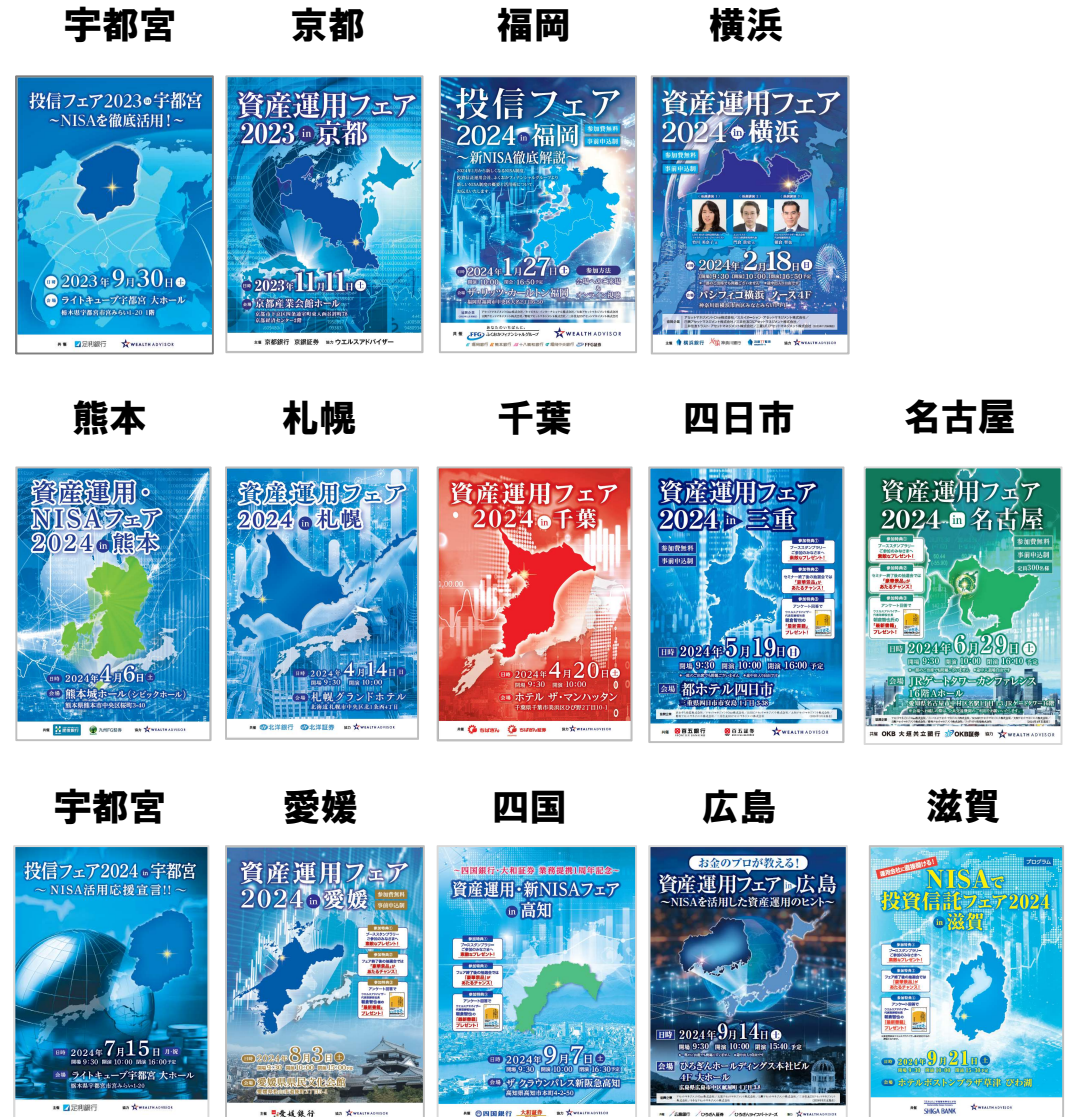
(単位:社数)





# 資産運用フェアは地方のお客様の最適な資産形成に貢献

年	日程	主催企業	参加者	場所
2023年	2/24(金)	三井住友銀行 (富裕層向け)	99名	東京
	3/21(土)	ふくおかフィナンシャルグループ	549名	福岡市
	9/30(土)	足利銀行	352名	宇都宮市
	11/11(土)	京都銀行/京銀証券	126名	京都市
	1/27(土)	ふくおかフィナンシャルグループ	457名	福岡市
	2/18(日)	横浜銀行/神奈川銀行/ 浜銀TT証券	389名	横浜市
	4/6(土)	肥後銀行/九州FG証券	234名	熊本市
2024年	4/14(日)	北洋銀行/北洋証券	253名	札幌市
	4/20(土)	千葉銀行/ちばぎん証券	329名	千葉市
	5/19(日)	百五銀行/百五証券	165名	四日市市
	6/29(土)	大垣共立銀行	333名	名古屋市
	7/15(祝・月)	足利銀行	404名	宇都宮市
	8/3(土)	愛媛銀行	173名	松山市
	9/7(土)	四国銀行/大和証券	174名	高知市
	9/14(土)	広島銀行	153名	広島市
	9/21(土)	滋賀銀行	149名	草津市

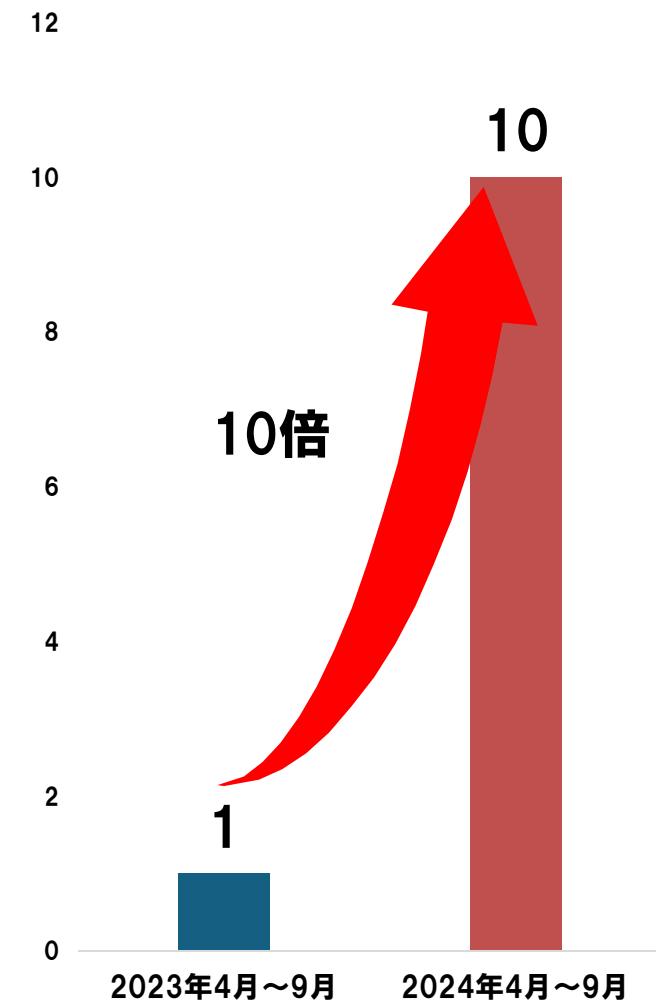


# 資産運用イベントにおける前年同期比比較

開催数の増加により協賛数・参加人数も大きく伸びる

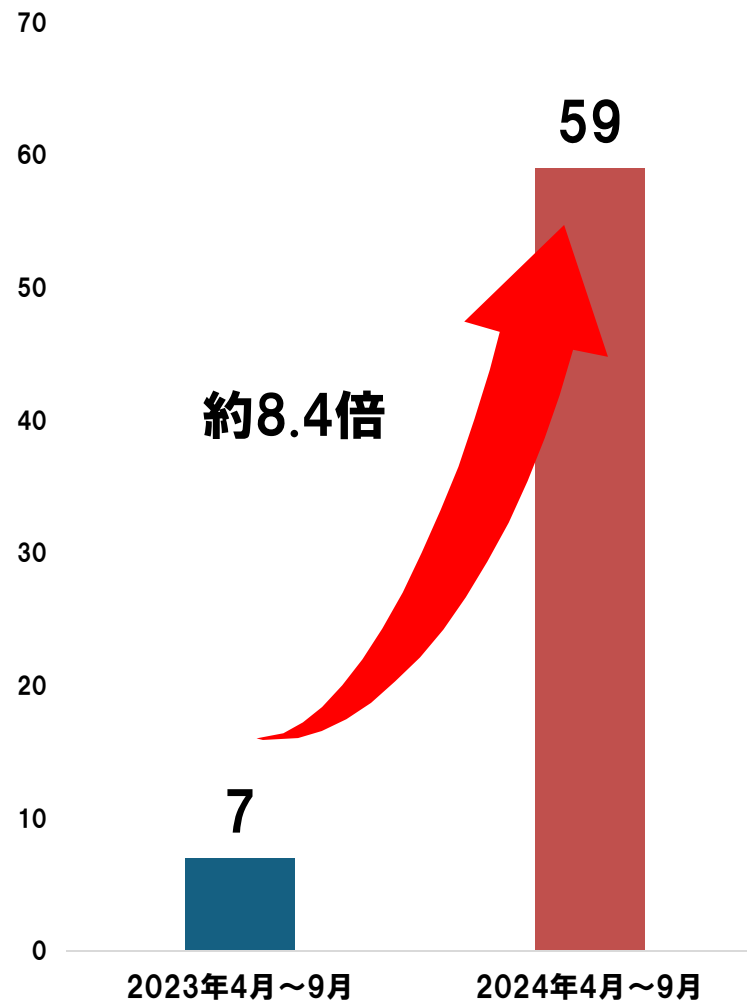
(単位:回)

開催回数



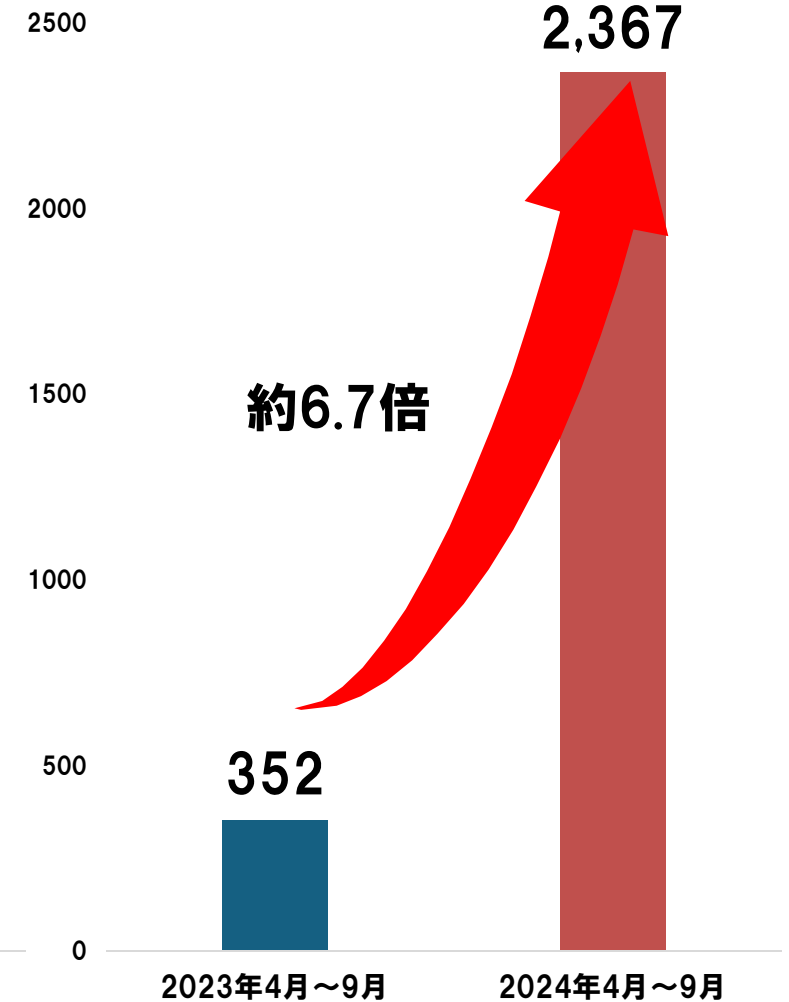
(単位:社)

協賛会社数



(単位:人)

参加人数



# 今後も資産運用フェアを通じて「地方創生」に貢献

年	日程	主催企業	場所
2024年	12/22(日)	三井住友フィナンシャルグループ	千代田区
2025年	2/11(祝・火)	十六銀行/十六TT証券	岐阜市
	2/15(土)	山梨中央銀行	甲府市
	2/22(土)	武蔵野銀行	さいたま市
	3/1(土)	横浜銀行/神奈川銀行/浜銀TT証券	横浜市
	3/20(祝・木)	百十四銀行	高松市
	3/22(土)	ふくおかフィナンシャルグループ	福岡市
	4/19(土)	肥後銀行/九州FG証券	熊本市
	5/17(土)	青森銀行/みちのく銀行	青森市

# 的確な投資情報と投資教育活動を通じて 「投資家主権の確立」に貢献する

対面販売金融機関

ネット販売金融機関

運用会社

個人投資家

プロダクト・アウトから  
ゴールベース・アプローチへ

適切な投資情報の提供

適切な情報開示と  
投資家への訴求

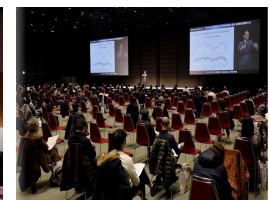
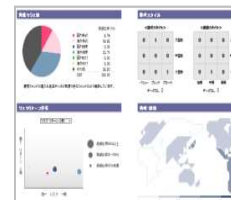
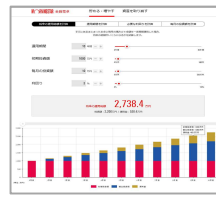
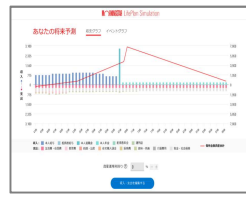
最適な資産形成

・Wealth Advisor  
・ライフプラン  
シミュレーション

・ファンド評価データ  
・運用シミュレーション  
ツール

・ファンド分析レポート  
・マーケティング支援

・良質な投資情報  
・資産運用セミナー



「投資家主権の確立」に貢献